

# 段組のときの脚注

本文が段組されているときの脚注の例です。ページ下部に挿入されている脚注を段ごとに配置するのか、あるいは段抜きで配置するのかなど `axf:footnote-position` により配置場所を指定できます。1 ページ目では指定を行っていません。この場合は、段抜きで脚注が配置されます。

AH Formatter は<sup>(1)</sup>、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える<sup>(2)</sup>、組版・印刷ソフトウェアです。

脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており<sup>(3)</sup>、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル  
脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル 脚注サンプル

<sup>(1)</sup> 組版できる能力に応じて、AH Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、AH XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、AH CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

<sup>(2)</sup> XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

<sup>(3)</sup> 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。

2 ページ目は axf:footnote-position="column" を指定して段ごとに脚注を配置した例です。

AH Formatter は<sup>(1)</sup>、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える<sup>(2)</sup>、組版・印刷ソフトウェアです。

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており<sup>(3)</sup>、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

脚注サンプル 脚注サンプル

AH Formatter は<sup>(4)</sup>、XSL-FO を使った組版や CSS を使った XML/HTML が使える<sup>(5)</sup>、組版・印刷ソフトウェアです。

XML 文書をきれいに表示・印刷するための仕様である XSL 1.1 に対応しており<sup>(6)</sup>、また W3C で策定作業中の CSS Level 3 のページ媒体向け仕様によるレイアウト指定のページ組版にも対応しています。

脚注サンプル 脚注サンプル

---

(1) 組版できる能力に応じて、AH Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、AH XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、AH CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

(2) XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

(3) 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。

---

(4) 組版できる能力に応じて、AH Formatter (XSL-FO、CSS を使った組版)、AH XSL Formatter (XSL-FO を使った組版)、AH CSS Formatter (CSS を使った組版) が用意されています。

(5) XSL-FO と CSS を混在させることはできません。

(6) 詳細はオンラインマニュアルの「XSL 仕様の実装状況」を参照してください。